令和7年度農林水産省補助事業 地域資源活用展開支援事業

先進事例の情報普及型(人材育成)第2回研修会(ワークショップ1)のご案内

バイオマス産業都市における持続可能な事業の推進に向けて、構想の策定、点検、評価、次期構想策定に必要な知識と技術を習得するための研修会(オンラインセミナー(第1回研修会)、対面式ワークショップ(第2回研修会、3回研修会)を実施します。

第2回研修会は、新規にバイオマス産業都市構想を策定するノウハウを習得することを目的として、 ワークショップ形式で開催します。受講者が主体となって仮想地域におけるバイオマス活用の課題を分析し、解決策を検討します。多角的な情報・意見交換を踏まえて、受講者各自が次なるアクションのヒントを得ていきます。

なお、受講に当たっては、事前準備とともに、事後の小レポートの作成を奨励します。提出いただけた らコメントを返します。また、ワークショップ全体の成果を整理し、還元します。皆様のご参加を心より お待ち申し上げます。

第2回研修会テーマ:新規にバイオマス産業都市構想を策定する方法と留意点

日 時: 2025年8月22日(金) 9:30~17:00

会 場:東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 301

一般社団法人日本有機資源協会 会議室

開催方法:対面式ワークショップ

研修人数:15名(自治体のご担当者を優先で参加者を決定させて頂きます。)

参加費 :無料

ワークショップの構成

スケジュール	内容		
9:30~10:30	・アイスブレイク		
アイスブレイク	・ 受講生による自己紹介とプレゼン(経験共有)各自3分		
受講生によるプレゼン			
10:30~12:00	・ テーマの趣旨説明		
座学	・ テーマに沿った基礎知識の提供		
	・ 質疑応答及びグループワークの準備		
13:00~14:00	・ 仮想地域の地域課題、事業化課題の分析、解決方策の検討		
グループワーク①*	・成果の共有と意見交換		
	・ ファシリテータによるフィードバック		
14:00~15:00	・構想策定に向けたSWOT分析		
グループワーク②*	・成果の共有と意見交換		
	・ ファシリテータによるフィードバック		
15:00~16:00	・ 仮想地域のバイオマス産業都市構想の枠組の作成		
グループワーク③*	・成果の共有と意見交換		
	・ ファシリテータによるフィードバック		

16:00~16:50	・ 全体の振り返りと次なるアクションの方向性のまとめ		
総括討議			
16:50~16:55	・ アンケート記入		
事務局連絡	・ 学んだこと、今後の活用方法のまとめ(後日の小レポート提出を奨励)		
17:00			
閉会			

^{*}各グループワークは5名程度のグループで行います。

事前準備

- ・提供資料を事前に学習いただき、研修テーマについて予習を行っていただきます。
- ・自己紹介を兼ねて、現在の取組状況を紹介するパワーポイント資料(3分程度)をご準備いただきます。

小レポートの提出(奨励)

- ・学んだこと、研修成果の活用方法及び自らの地域を対象とした構想のたたき台等を可能な範囲でまとめて提 出いただきます。
- ・提出いただいた方にはコメントを返します。よって今後の構想策定の足掛かりにしていただきます。

<参加申込書>

氏名		ふりがな			
ご所属名					
部署		役職			
住所					
電話番号	-	メールアドレス	@		
関心事項	関心の高い事項を選択してください(複数選択可) □新規にバイオマス産業都市構想を策定する方法と留意点 □実施予定のバイオマス事業の想定される課題(原料調達、需要先の確保、実施体制、資金調達等) □熱利用の検討 □FIP に向けた取組 □その他(

上記の参加申込書をご記入後、: jora2@jora.jp までメールしてください。

お問合せ:一般社団法人日本有機資源協会 事業担当:土肥 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 301

TEL: 03-3297-5618 E-mail: jora2@jora.jp